

# JAOS FENDER GARNISH type-X Installation Instructions

Vehicle Application

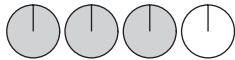
TOYOTA YARIS CROSS 20.08- (MXPJ/MXPB 10/15)

このたびは JAOS フェンダーガーニッシュ type-X をお買い上げいただきありがとうございます。  
本書はフェンダーガーニッシュ type-X を取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。

取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

取付参考時間  
INSTALLATION TIME



約 3.0 時間  
3.0-hours

作業難度  
SKILL LEVEL

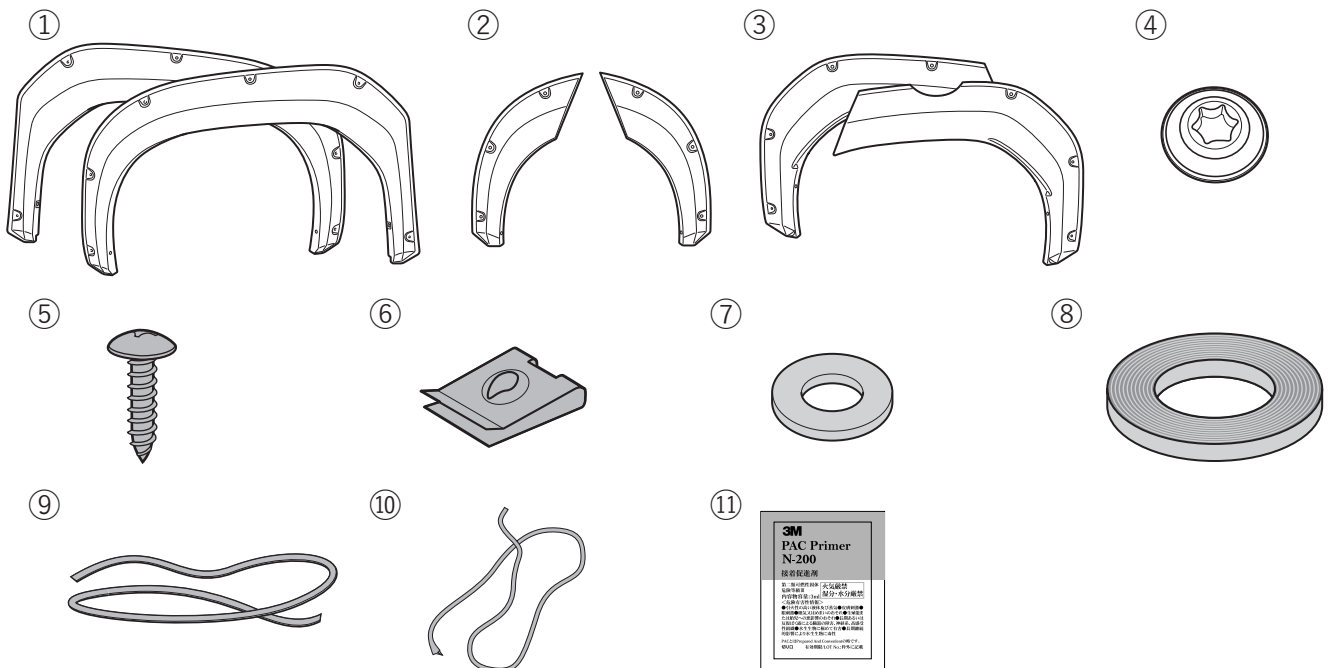
- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| ① パーツ交換 / 取付 | Easy                 |
| ② 車体加工あり     | Moderately Easy      |
| ③ 専門知識が必要    | Moderately Difficult |
| ④ 分解整備       | Difficult            |

必要工具  
TOOL

プラスドライバー  
クリップクランプツール  
ドリル (3mm、6mm)  
精密丸やすり  
マーカーペン  
マスキングテープ、養生テープ  
エアソー、またはホットナイフなど  
※樹脂のカットに適した工具

※車両の年式により、純正リヤフェンダーの一部カット加工が必要です




## 部品構成



構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① フェンダーガーニッシュ本体 (F フェンダー / 左右) FENDER GARNISH(FRONT FENDER LH/RH)	各 1	⑦ ゴムスペーサー RUBBER SPACER	2
② フェンダーガーニッシュ (R ドア / 左右) FENDER GARNISH(REAR DOOR LH/RH)	各 1	⑧ 両面テープ DOUBLE-SIDED TAPE	1
③ フェンダーガーニッシュ (R フェンダー / 左右) FENDER GARNISH(REAR FENDER LH/RH)	各 1	⑨ エンドモール END MOLDING	1
④ ダミーボルト DUMMY BOLT	25	⑩ パッドモール PAD MOLDING	3
⑤ タッピングスクリュー TAPPING SCREW	4	⑪ PAC プライマー PAC PRIMER	1
⑥ スピードナット SPEED NUT	4		



# 取り扱い上のご注意

## この取扱要領書で使用している表示の意味と内容


-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、生命の危険または重大な障害を負う可能性がある内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、事故による障害を負う可能性または物的損害が想定する内容を示しています。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業を行うために知っていただきたい内容を示しています。

商品は改良のため仕様および形状などを予告なく変更することがあります



## 取り付け作業を行うまえに

-  **警告** ●取り付ける車両の安全を確認・確保してください。
-  **注意** ●取付要領書を必ずお読みください。



## 安全に作業を行うために

-  **注意** ●純正部品の脱着は当該車両の修理書にしたがい作業を行ってください。
- 製品は丁寧に扱ってください。
- 作業に適した服装で作業を行ってください。



## 取り付けについて

-  **警告** ●必ず既定の締め付けトルクにて締め付けを行ってください。
-  **注意** ●取り付け後には必ず取り付け確認と走行テストを行ってください。

## 使用上の注意事項

-  **警告** ●設計荷重の範囲内で使用してください。
-  **注意** ●定期的な点検を行ってください。
- 薬品などの付着に注意してください。
- 路面とのクリアランスや環境変化による走行には十分ご注意ください。

## 中古品の売買および譲渡や廃棄について

-  **注意** ●同じ商品でも販売時期や仕様変更などにより内容が異なる場合があります。
  - 商品や付属品が正確に判別することができない場合、お問い合わせに対する回答内容は保証いたしかねますのでご了承ください。
  - 商品に不具合が生じている場合はお買い求めの販売店や弊社にご相談ください。
-  **アドバイス** ●商品の破棄は専門家に相談してください。

## 保証について

- 初期不良の保証…お届けから1週間以内  
商品の破損、不具合などトラブルがあった場合、初期不良の保証対象として修理、代品交換、返品を承ります。
- 製品保証…弊社オリジナル商品をご購入より1年間 ※ただし、期間内でも走行距離20,000kmまで  
初期不良に該当する場合や一部消耗品を除き、購入履歴をお調べし規定に従い保証いたします。

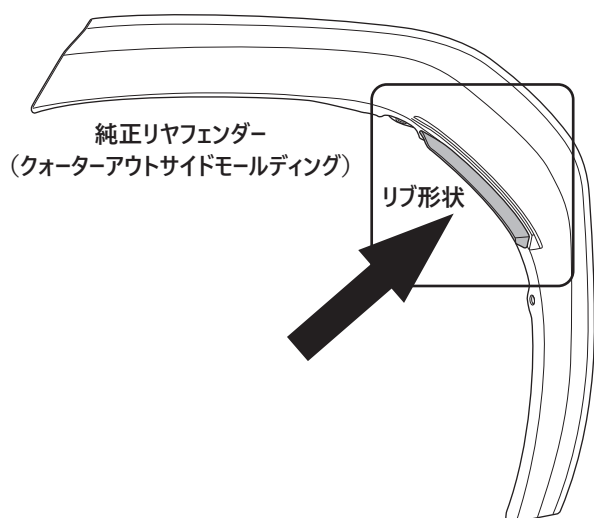
 保証についての詳細はJAOSオフィシャルサイトをご参照ください。【保証について】 [www.jaos.co.jp/support/policy](http://www.jaos.co.jp/support/policy) ▶



## 車両部品の形状確認とカット加工

リヤ側

LH図示 ※RHも同様

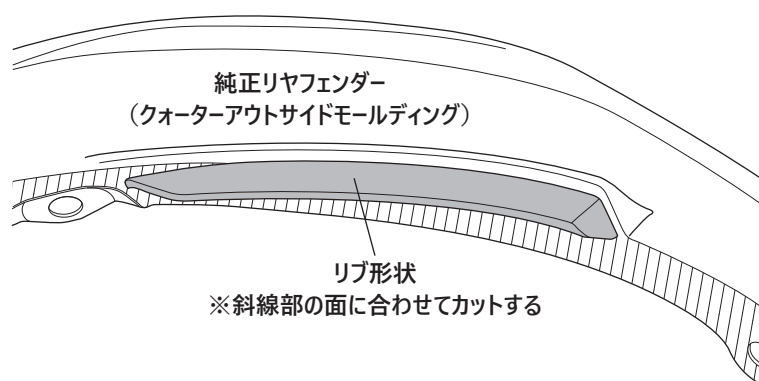


⚠ 注意

2022年8月以降の車両はリヤフェンダーの純正部品（クォーターアウトサイドモールディング）に左図のような「リブ形状」が追加されているため、そのままでは本製品を取り付けることができません。

該当する車両の場合は取り付け作業をする前にリブ形状をカットしてください。

矢視図



- 左図を参照し、斜線部の面に合わせてリブ形状をカットします。
- バリや凹凸をやすりできれいに取り除きます。

⚠ 注意 カット加工は部品の損傷やけがに十分注意をしながら行ってください。

## 塗装について

⚠ 注意 塗装前には必ず取付確認を行ってください。  
塗装後の製品交換は、お受けしかねますのでご了承ください。

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行う。
2. サンディング処理・プライマー塗装を行う。
3. 上塗り塗装を行う。
4. 乾燥させる。

⚠ 注意 本製品を塗装する際は乾燥温度を70℃以下で行ってください。  
乾燥温度を70℃以上に上げると製品に変形や割れが発生しますので十分注意してください。

強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。

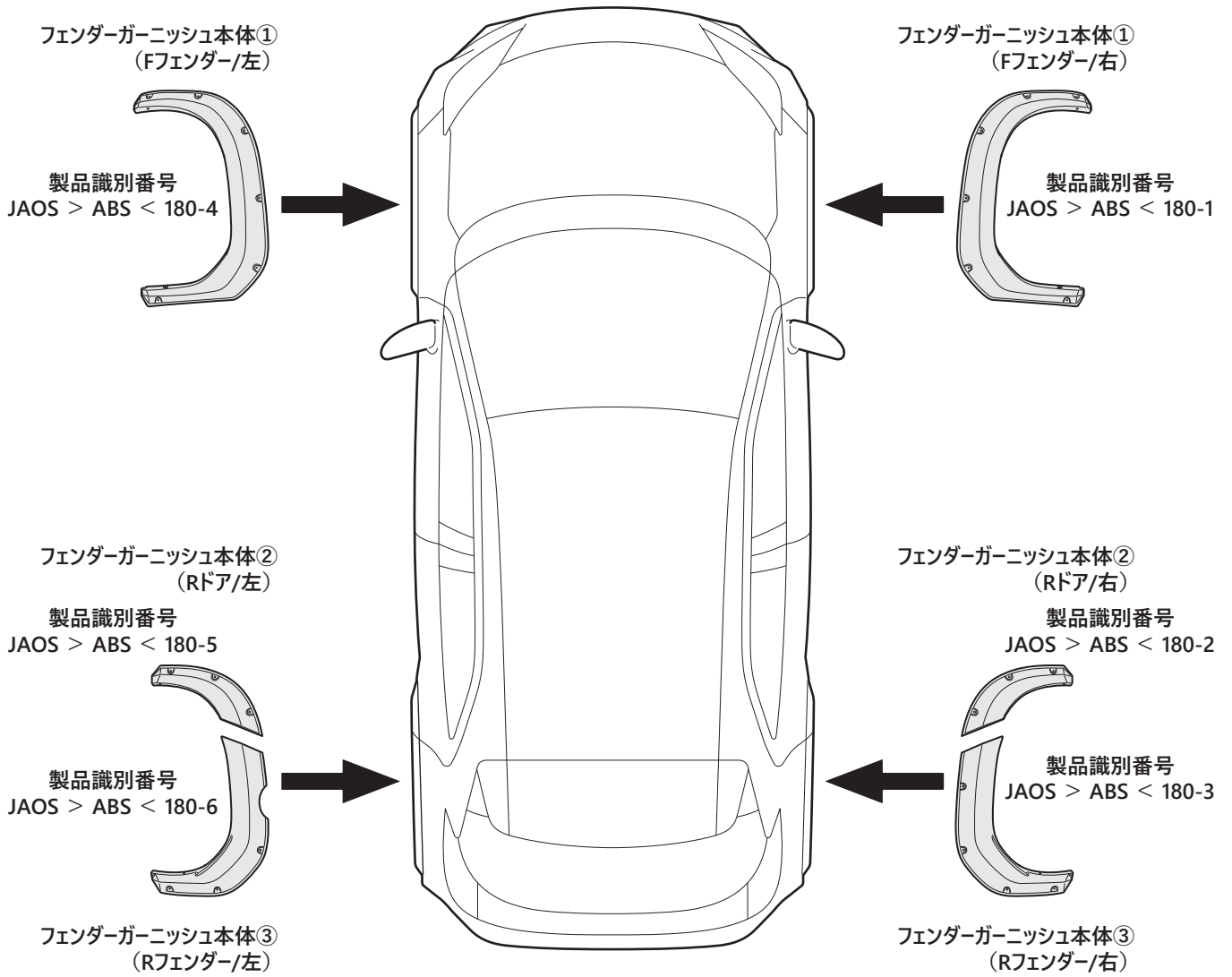
フェンダーガーニッシュ本体①（Fフェンダー / 左右）を塗装してください。

フェンダーガーニッシュ本体②（Rドア / 左右）を塗装してください。

フェンダーガーニッシュ本体③（Rフェンダー / 左右）を塗装してください。

# 取付位置の確認

※○の数字は本書の構成部品番号です。



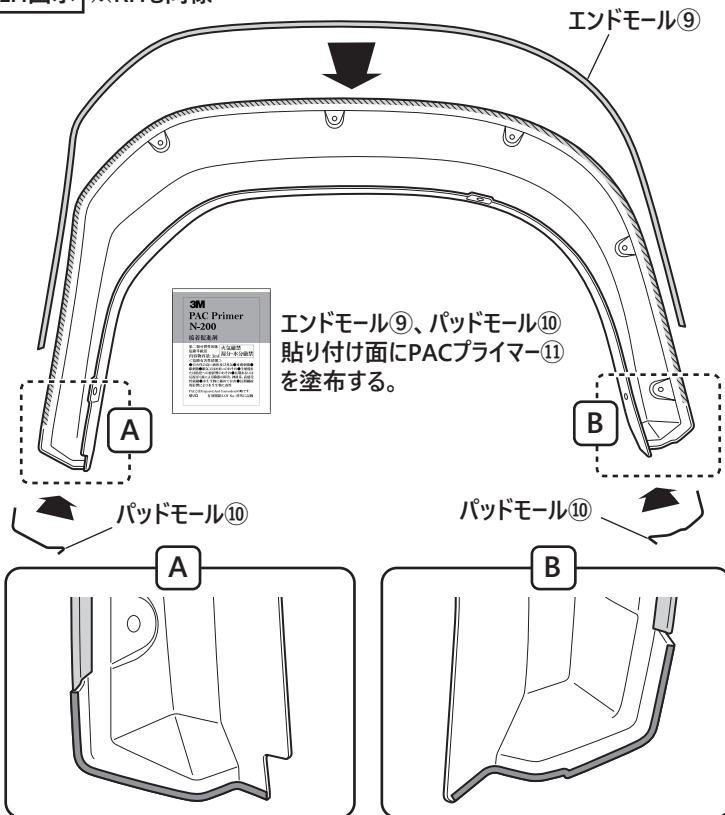
# 取付要領

※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

## 1. 製品の取り付け準備

フロント側

LH図示 ※RHも同様

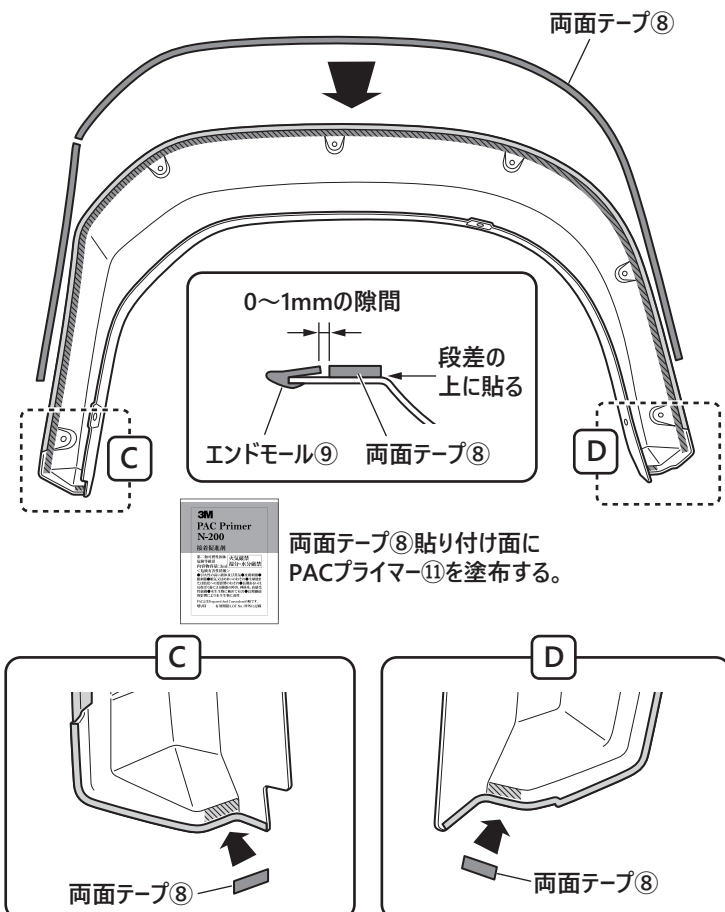


- 図のようにフェンダーガーニッシュ本体（F フェンダー / 左右）①のエンドモール⑨、パッドモール⑩貼り付け面に PAC プライマー⑪を塗布します。  
※ PAC プライマー使用上の注意については、下記をご覧ください。
- 図を参照し、エンドモール⑨、パッドモール⑩を貼り付けます。

**!** 注意 PAC プライマーはあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。

**3M PAC Primer N-200**  
両面テープ接着剤使用時の注意 (3M/PAC プライマー N200)

- 袋から不織布を取り出して、取り付け面へ均一に塗布してください。
- 不織布が乾くまでに作業を行ってください。（揮発性が高いので、使用しない場合は速やかに袋に戻して、揮発するのを抑えてください）
- プライマーの効力を発揮させるため、塗布後は常温で 10 分間程度乾燥させてください。
- プライマーは塗装面を黄変させるので必ず塗装面をマスキングして、はみ出したプライマーは早めにアルコールなどで完全に拭き取ってください。



- 図のようにフェンダーガーニッシュ本体（F フェンダー / 左右）①の両面テープ⑧貼り付け面に PAC プライマー⑪を塗布します。  
※ PAC プライマー使用上の注意については、下記をご覧ください。
- 図を参照し、両面テープ⑧を貼り付けます。

**!** 注意 PAC プライマーはあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。

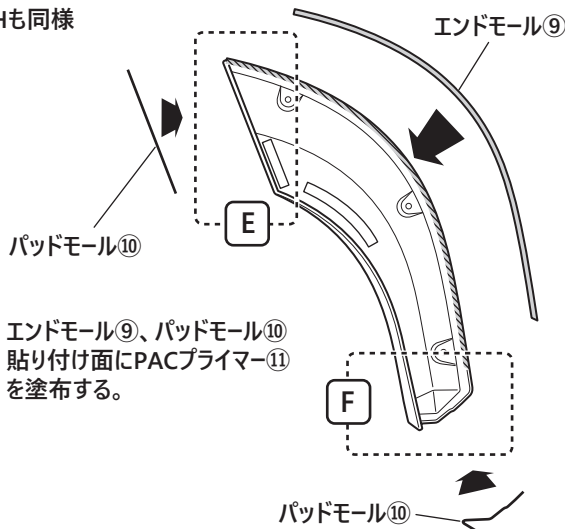
**3M PAC Primer N-200**  
両面テープ接着剤使用時の注意 (3M/PAC プライマー N200)

- 袋から不織布を取り出して、取り付け面へ均一に塗布してください。
- 不織布が乾くまでに作業を行ってください。（揮発性が高いので、使用しない場合は速やかに袋に戻して、揮発するのを抑えてください）
- プライマーの効力を発揮させるため、塗布後は常温で 10 分間程度乾燥させてください。
- プライマーは塗装面を黄変させるので必ず塗装面をマスキングして、はみ出したプライマーは早めにアルコールなどで完全に拭き取ってください。

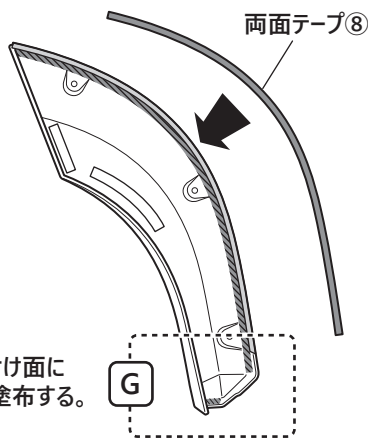
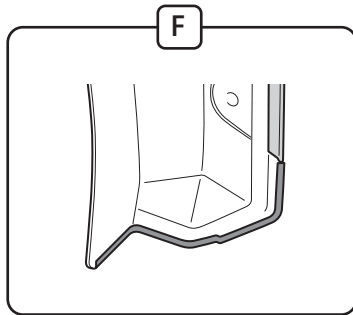
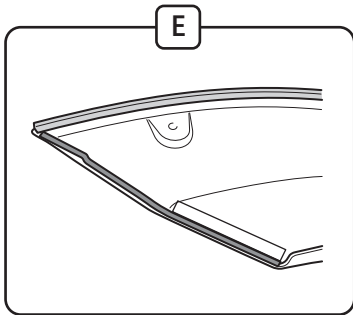


リヤドア側

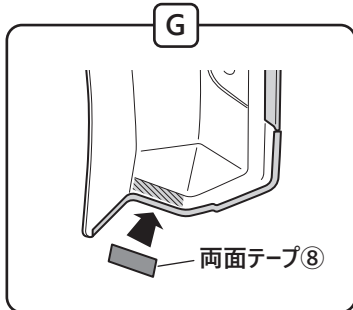
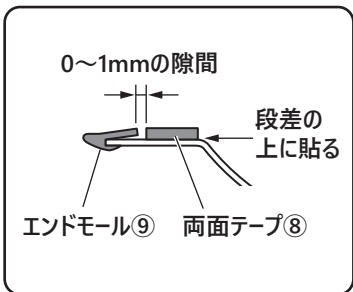
LH图示 ※RHも同様



エンドモール⑨、パッドモール⑩  
貼り付け面にPACプライマー⑪  
を塗布する。




両面テープ⑧貼り付け面に  
PACプライマー⑪を塗布する。



- 図のようにフェンダーガーニッシュ本体 (Rドア/左) ②のエンドモール⑨、パッドモール⑩貼り付け面にPACプライマー⑪を塗布します。  
※ PACプライマー使用上の注意については、下記をご覧ください。
- 図を参照し、エンドモール⑨、パッドモール⑩を貼り付けます。

**!** 注意 PACプライマーはあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。




**両面テープ接着剤使用時の注意 (3M/PAC プライマー N200)**

- 袋から不織布を取り出して、取り付け面へ均一に塗布してください。
- 不織布が乾くまでに作業を行ってください。(揮発性が高いため、使用しない場合は速やかに袋に戻して、揮発するのを抑えてください)
- プライマーの効力を発揮させるため、塗布後は常温で10分間程度乾燥させてください。
- プライマーは塗装面を黄変させるので必ず塗装面をマスキングして、はみ出したプライマーは早めにアルコールなどで完全に拭き取ってください。

- 図のように、フェンダーガーニッシュ本体 (Rドア/左) ②の両面テープ⑧貼り付け面にPACプライマー⑪を塗布します。  
※ PACプライマー使用上の注意については、下記をご覧ください。
- 図を参照し、両面テープ⑧を貼り付けます。  
※フェンダーガーニッシュ本体 (Rドア/左) ②は、G部の両面テープ⑧を図のようにカットします。

**!** 注意 PACプライマーはあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。



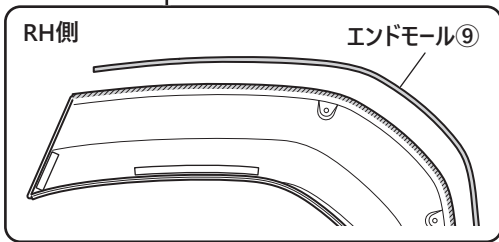
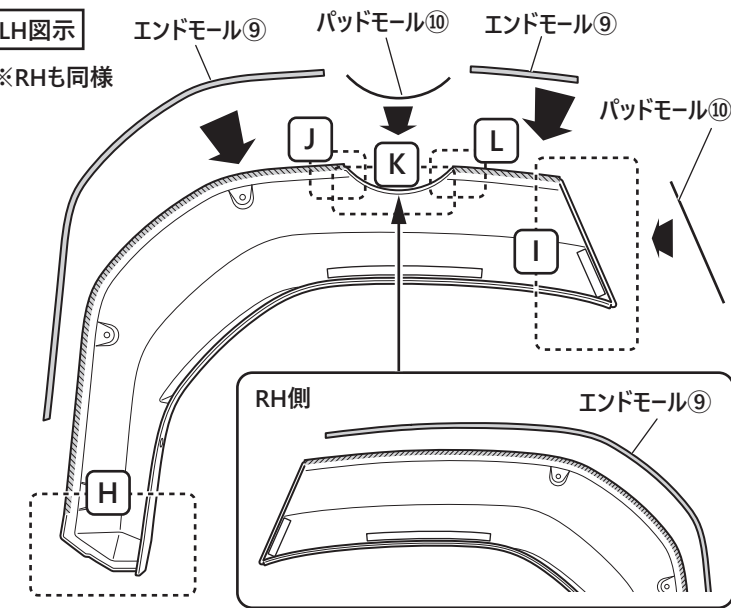
**両面テープ接着剤使用時の注意 (3M/PAC プライマー N200)**

- 袋から不織布を取り出して、取り付け面へ均一に塗布してください。
- 不織布が乾くまでに作業を行ってください。(揮発性が高いため、使用しない場合は速やかに袋に戻して、揮発するのを抑えてください)
- プライマーの効力を発揮させるため、塗布後は常温で10分間程度乾燥させてください。
- プライマーは塗装面を黄変させるので必ず塗装面をマスキングして、はみ出したプライマーは早めにアルコールなどで完全に拭き取ってください。

リヤフェンダー側

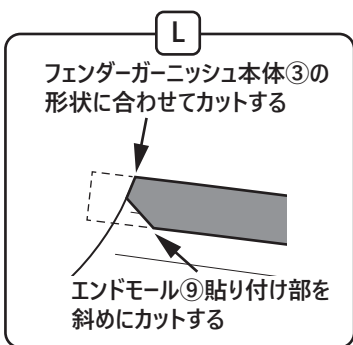
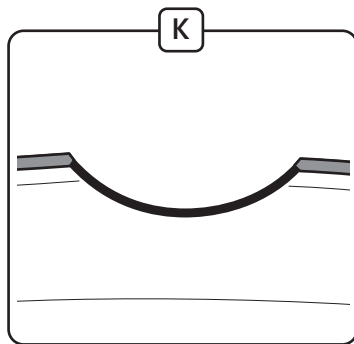
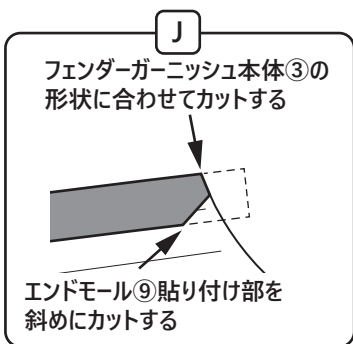
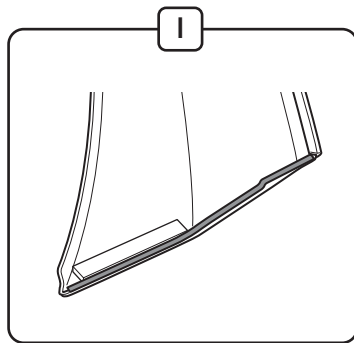
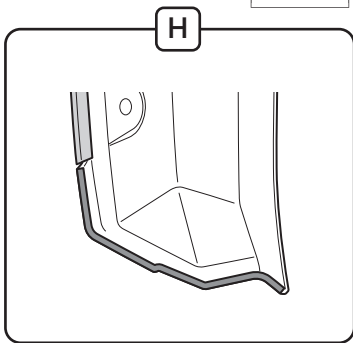
LH図示

※RHも同様



エンドモール⑨、パッドモール⑩  
貼り付け面にPACプライマー⑪  
を塗布する。

パッドモール⑩

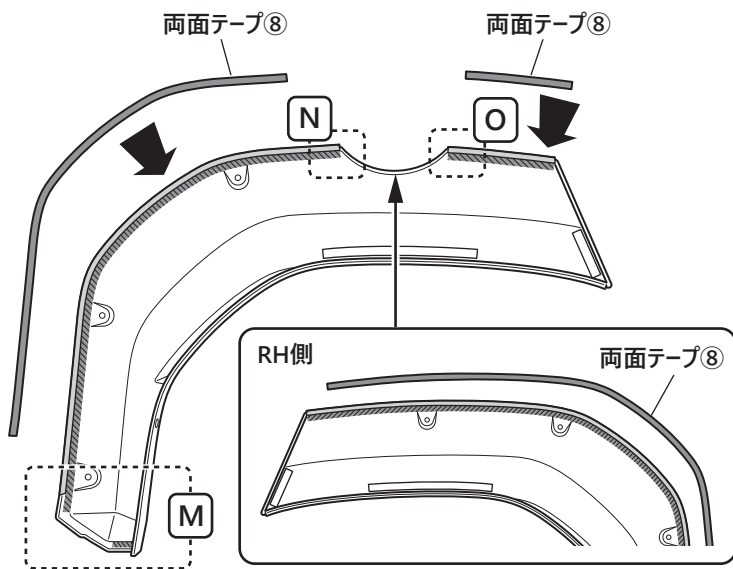


- 図のようにフェンダーガーニッシュ本体 (R フェンダー / 左) ③のエンドモール⑨、パッドモール⑩貼り付け面に PAC プライマー⑪を塗布します。  
※ PAC プライマー使用上の注意については、下記をご覧ください。
- 図を参照し、エンドモール⑨、パッドモール⑩を貼り付けます。  
※フェンダーガーニッシュ本体 (R フェンダー / 左) ③は、J・L 部のエンドモール⑨を図のようにカットします。

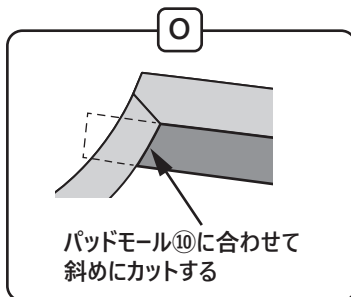
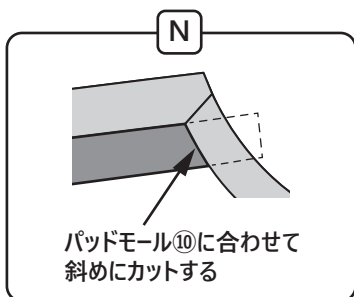
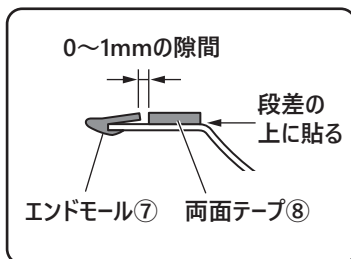
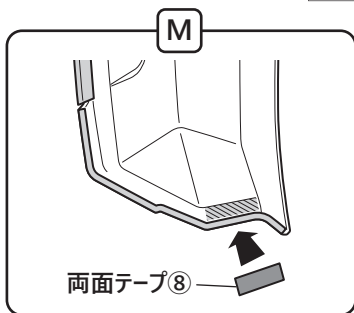
**!** 注意 PAC プライマーはあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。

**3M PAC Primer N-200**  
両面テープ接着力促進剤使用時の注意 (3M/PAC プライマー N200)

- 袋から不織布を取り出して、取り付け面へ均一に塗布してください。
- 不織布が乾くまでに作業を行ってください。(揮発性が高いため、使用しない場合は速やかに袋に戻して、揮発するのを抑えてください)
- プライマーの効力を発揮させるため、塗布後は常温で 10 分間程度乾燥させてください。
- プライマーは塗装面を黄変させるので必ず塗装面をマスキングして、はみ出したプライマーは早めにアルコールなどで完全に拭き取ってください。



両面テープ⑧貼り付け面に  
PACプライマー⑪を塗布する。



- 図のようにフェンダーガーニッシュ本体 (R フェンダー / 左) ③の両面テープ⑧貼り付け面に PAC プライマー⑪を塗布します。  
※ PAC プライマー使用上の注意については、下記をご覧ください。

- 図を参照し、両面テープ⑧を貼り付けます。  
※フェンダーガーニッシュ本体 (R フェンダー / 左) ③は、N・O 部の両面テープ⑧を図のようにカットします。

**!** 注意 PAC プライマーはあとの作業でも使用するため、捨てずに保管してください。

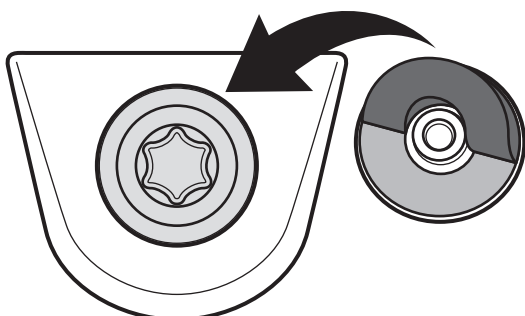
**3M PAC Primer N-200**  
接着促進剤

両面テープ接着力促進剤使用時の注意 (3M/PAC プライマー N200)

- 袋から不織布を取り出して、取り付け面へ均一に塗布してください。
- 不織布が乾くまでに作業を行ってください。(揮発性が高いため、使用しない場合は速やかに袋に戻して、揮発するのを抑えてください)
- プライマーの効力を発揮させるため、塗布後は常温で 10 分程度乾燥させてください。
- プライマーは塗装面を黄変させるので必ず塗装面をマスキングして、はみ出したプライマーは早めにアルコールなどで完全に拭き取ってください。

## 2. ダミーボルトの貼り付け

### 裏側の離型紙を剥がす



- フェンダーガーニッシュ本体 (Fフェンダー) ①、フェンダーガーニッシュ本体 (Rドア) ②、エンダーガーニッシュ本体 (Rフェンダー) ③にダミーボルト④を貼り付けます。

■フェンダーガーニッシュ本体 (F フェンダー) ①  
片側 6 箇所、左右計 12 箇所

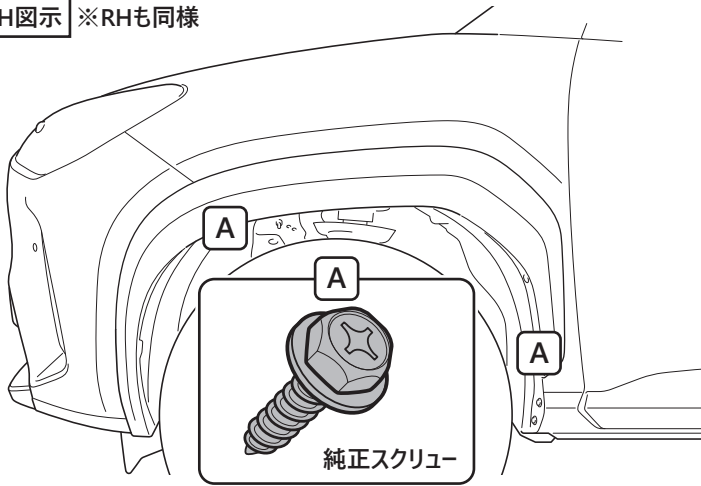
■フェンダーガーニッシュ本体 (R ドア) ②  
片側 3 箇所、左右計 6 箇所

■フェンダーガーニッシュ本体 (R フェンダー) ③  
左側 3 箇所、右側 4 箇所、左右計 7 箇所



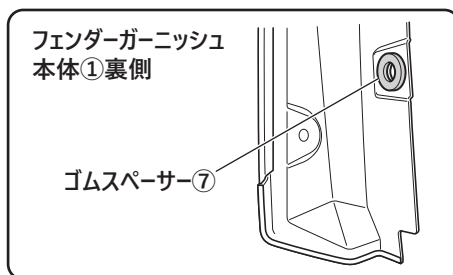
### 3. フロント側の取り付け準備

LH図示 ※RHも同様

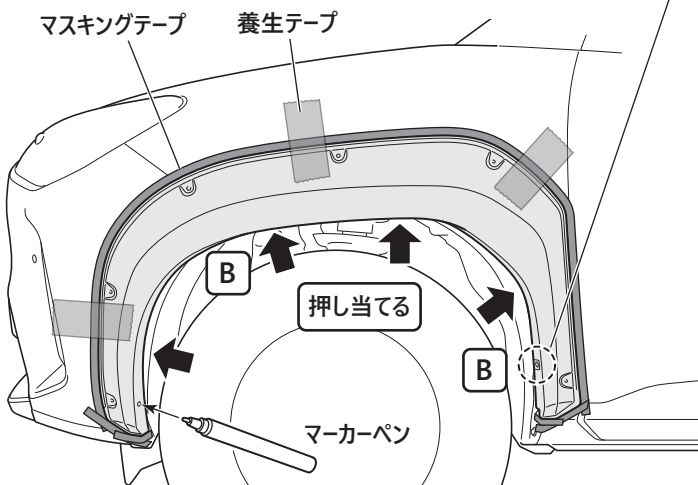


- 図Aの箇所から純正スクリューを取り外します。

**アドバイス** 取り外した純正スクリューは再使用しますので、紛失しないように保管してください。

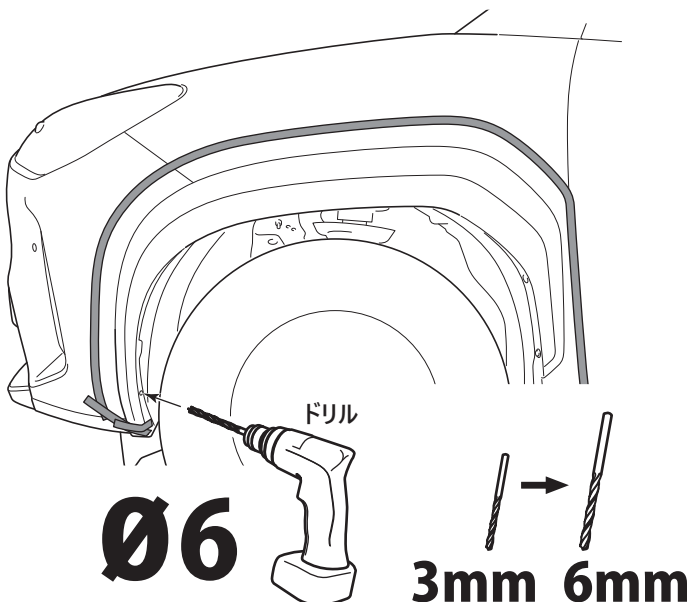


- フェンダーガーニッシュ本体 (F フェンダー / 左右) ①裏側の車両後方側のネジ穴に合わせて、ゴムスペーサー⑦を貼り付けます。
- 図を参照しフェンダーガーニッシュ本体 (F フェンダー / 左右) ①を車両にあてがい、養生テープで固定します。
- 図Bの箇所を純正スクリューで仮締めします。



**アドバイス** 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

- 取り付け位置をマスキングテープで図のようにマーキングします。
- フェンダーガーニッシュ本体 (F フェンダー / 左右) ①の穴位置をマーカーペンでマーキングします。
- フェンダーガーニッシュ本体 (F フェンダー / 左右) ①を取り外します。

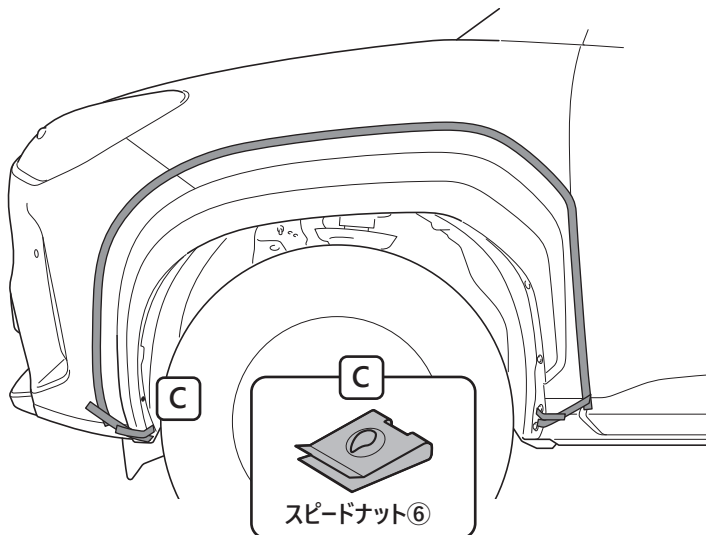


- 図を参照しマーキングした穴位置にドリルで Ø3 の下穴をあけ、最後に Ø6 の本穴をあけます。

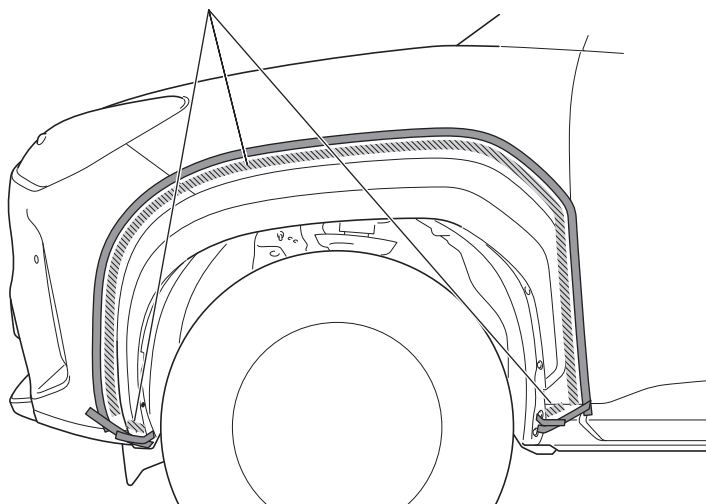
**注意** 穴開け加工は車体を損傷しないよう十分に注意をしながら行ってください。

- 丸やすりで穴のふちにできたバリを取り除きます。

- 図 C の箇所にスピードナット⑥を取り付けます。



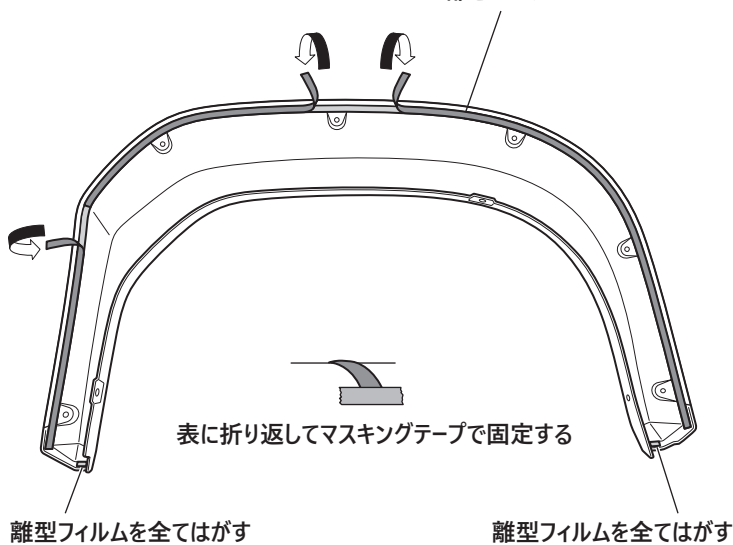
脱脂・プライマー塗布範囲



- 両面テープ⑧の接着面（斜線部）を脱脂 / 洗浄し、同じ箇所に PAC プライマー⑪を塗布します。

**⚠ 注意** PAC プライマー⑪はあとでリヤ側の作業にも使用するため、捨てずに保管してください。

離型フィルムに切り込みを入れ、一部をはがす



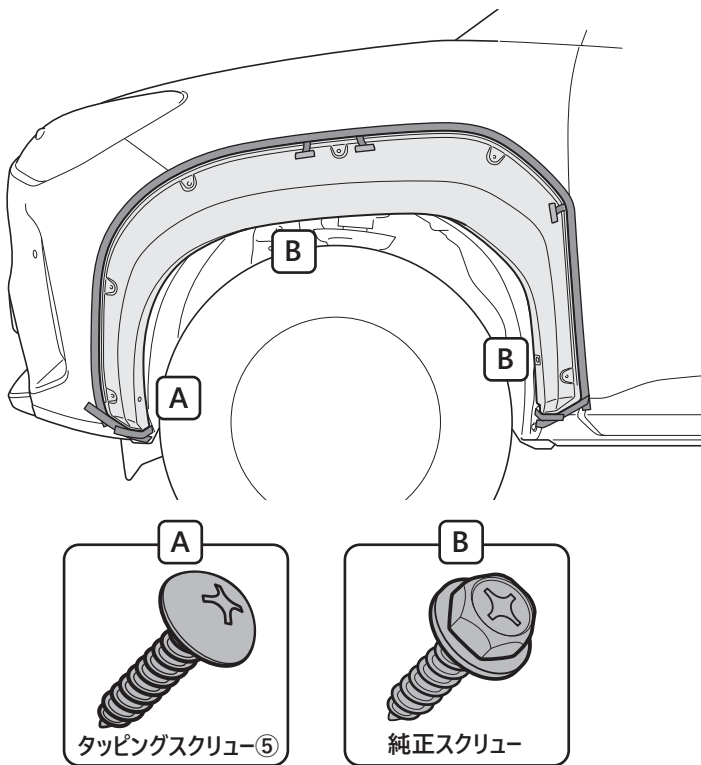
- 両面テープ⑧の離型フィルムを一部はがし、表面に折り返してマスキングテープなどで貼り付けます。

離型フィルムを全てはがす

離型フィルムを全てはがす

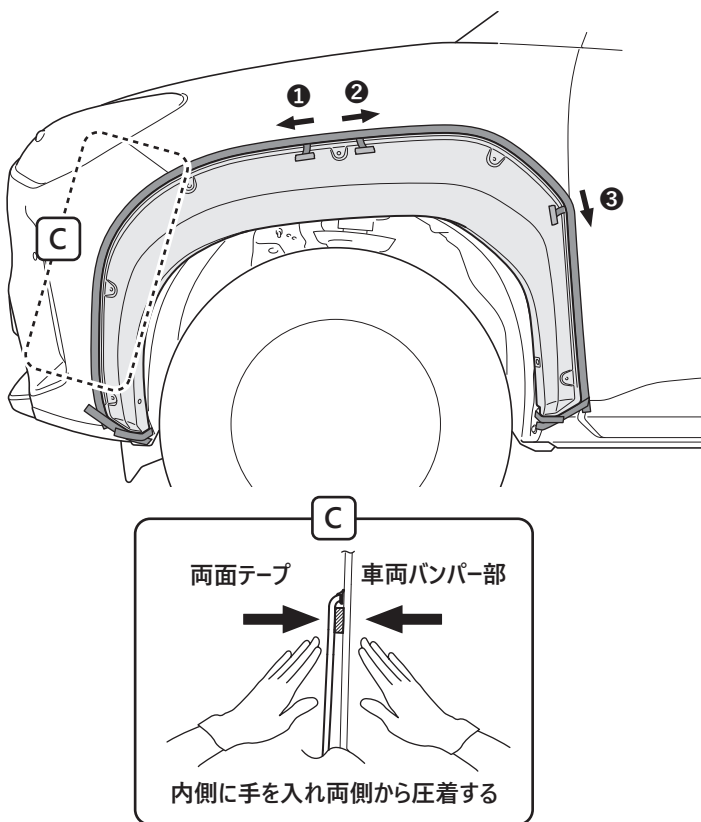
## 4. フロント側の取り付け

LH図示 ※RHも同様



- 図を参照しフェンダーガーニッシュ本体（F フェンダー / 左右）①を車両にあてがい、図 A の箇所をタッピングスクリュー⑤で仮締めします。
- 図 B の箇所を純正スクリューで仮締めします。

アドバイス 円弧、意匠面を必ず揃えてください。



- 上下左右のバランス、隙、穴位置などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープ⑧の離型フィルムを図の順に引抜きながら圧着します（①～③）。
- 全てのマスキングテープを剥がします。
- 仮締め箇所を本締めします。

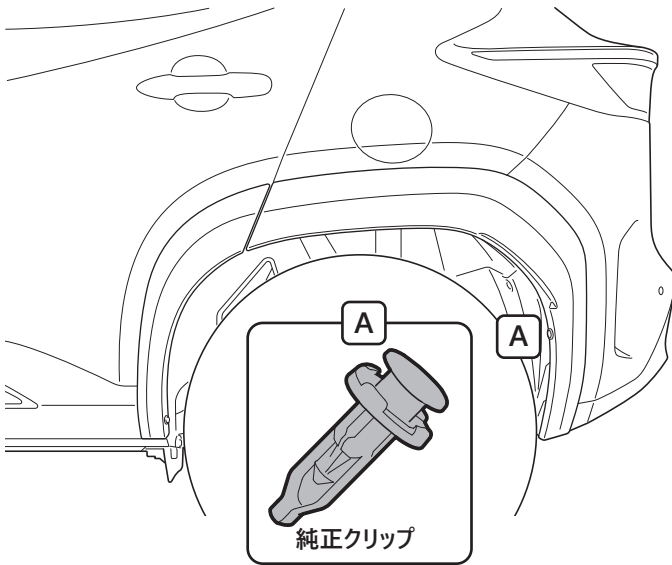
アドバイス 両面テープは気温が 15°C 以下になると接着力が低下します。気温が低い場合は、作業前に両面テープ及び被接触面をドライヤー等であたためてから作業を行ってください。

アドバイス 両面テープの圧着は 49N・m (5kgf/cm<sup>2</sup>) 以上で行ってください。

アドバイス 取り付け完了後、3 時間程度は強い力をかけたり水に濡れない様に注意してください。両面テープのはがれや取付部分に隙間が発生する可能性があります。

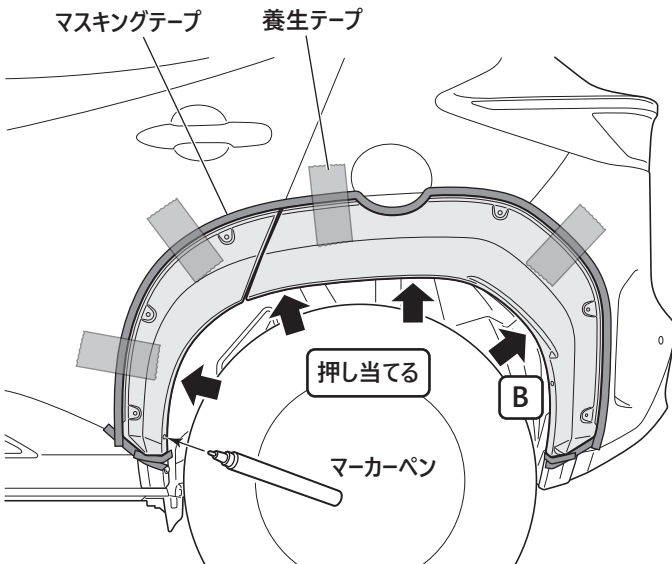
## 5. リヤ側の取り付け準備

LH図示 ※RHも同様



- 図 A の箇所から純正クリップ 1 箇所を取り外します。

**アドバイス** 取り外した純正クリップは再使用しますので、紛失しないように保管してください。

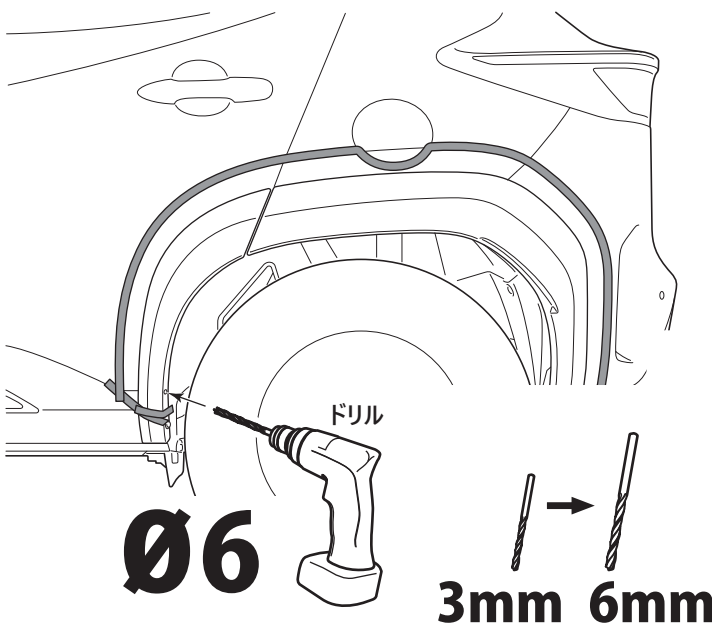


- 図を参照しフェンダーガーニッシュ本体 (R ドア / 左右) ②、フェンダーガーニッシュ本体 (R フェンダー / 左右) ③を車両にあてがい、養生テープで固定します。

- 図 B の箇所を純正クリップで仮締めします。

**アドバイス** 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

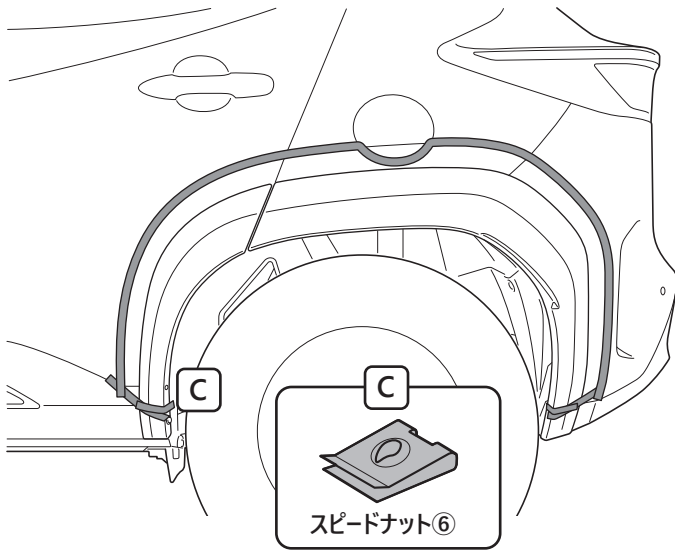
- 取り付け位置をマスキングテープで図のようにマーキングします。
- フェンダーガーニッシュ本体 (R ドア / 左右) ②、フェンダーガーニッシュ本体 (R フェンダー / 左右) ③を取り外します。



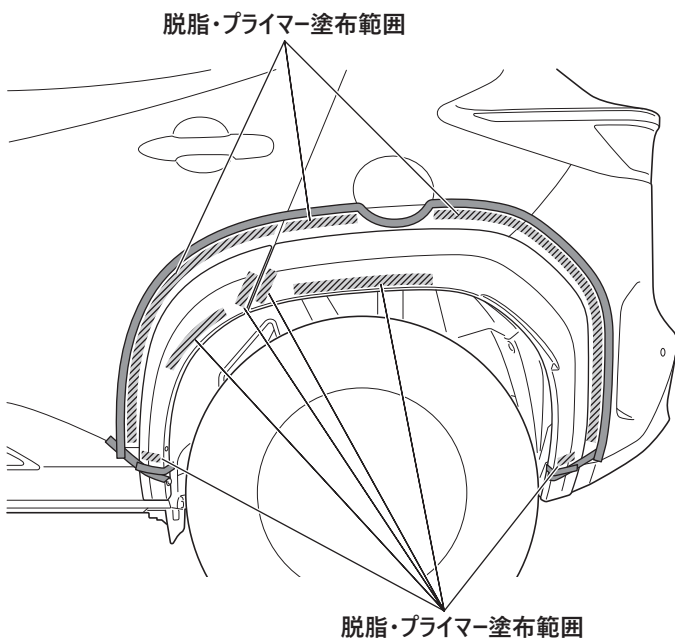
- 図を参照しマーキングした穴位置にドリルで Ø3 の下穴をあけ、最後に Ø6 で本穴をあけます。

**注意** 穴開け加工は車体を損傷しないよう十分に注意をしながら行ってください。

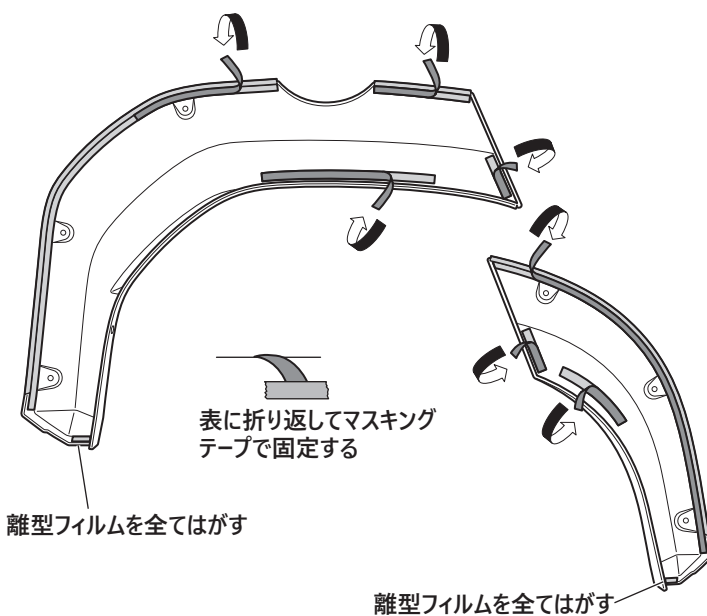
- 丸やすりで穴のふちにできたバリを取り除きます。



- 図 C の箇所にスピードナット⑥を取り付けます。



- 両面テープ⑧、製品に貼ってる両面テープの接着面（斜線部）を脱脂/洗浄し、同じ箇所にPACプライマー⑪を塗布します。

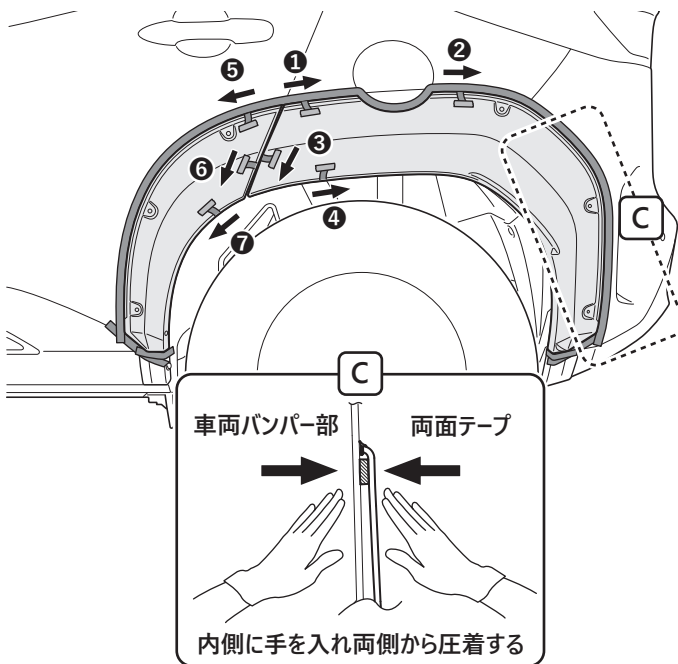
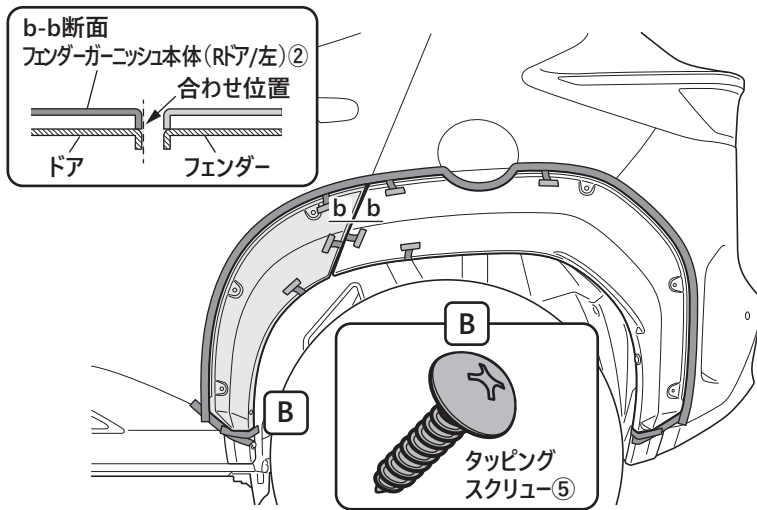
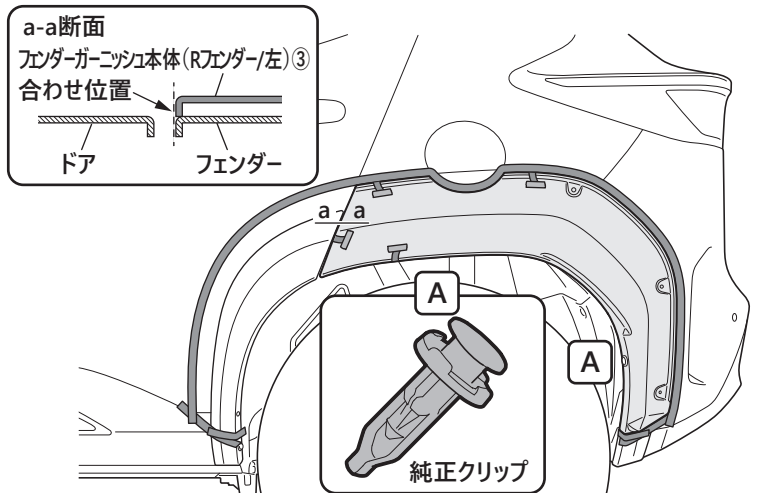


- 両面テープ⑧の離型フィルムを一部はがし、表面に折り返してマス킹テープなどで貼り付けます。



## 6. リヤ側の取り付け

LH図示 ※RHも同様



・図を参照しフェンダーガーニッシュ本体 (R フェンダー / 左右) ③を車両にあてがい、図 A の箇所を純正クリップで固定します。

**注意** フェンダーガーニッシュ本体 (R フェンダー / 左右) ③を先に取り付けてください。フェンダーガーニッシュ本体 (R ドア / 左右) ②から取り付けると正しく取り付けできません。

**アドバイス** 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

**アドバイス** 図の a-a 断面のようにフェンダーガーニッシュ本体 (R フェンダー / 左右) ③と車両フェンダーの位置を合わせてください。

・図を参照しフェンダーガーニッシュ本体 (R ドア / 左右) ②を車両にあてがい、図 B の箇所をタッピングスクリュー⑤で仮締めします。

**アドバイス** 円弧、意匠面を必ず揃えてください。

**アドバイス** 図 b-b 断面のようにフェンダーガーニッシュ本体 (R ドア / 左右) ②と車両ドアの位置を合わせてください。

・上下左右のバランス、隙、穴位置などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープの離型フィルムを外側へ引き抜きながらはがします (①~⑦)。

・両面テープ⑧の接着面を、中央から外側へ手で押し当てるように圧着します。

・マスキングテープを剥がします。

・仮締め箇所を本締めします。

**アドバイス** 両面テープは気温が 15°C 以下になると接着力が低下します。気温が低い場合は、作業前に両面テープ及び被接触面をドライヤー等であたためてから作業を行ってください。

**アドバイス** 両面テープの圧着は 49N・m (5kgf/cm<sup>2</sup>) 以上で行ってください。

**アドバイス** 取り付け完了後、3 時間程度は強い力をかけたり水に濡れない様に注意してください。両面テープのはがれや取付部分に隙間が発生する可能性があります。

### 装着状態の確認

**注意** 装着後には必ず取付確認を行ってください。ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。